

ほっぷ

一学期まとめ号

夏の日差しがまぶしく感じられる季節となりました。早いもので一学期も終わりを迎えます。入園・進級当初は少し緊張した表情を見せていた子ども達も、今では園生活にすっかり慣れて、毎日元気いっぱい過ごしています。

みんなの好きな遊びは…



「もっと高く押して!!」



砂場で…

「アイス屋さんです!」

はい、どうぞ!」

シーソーに乗って…



一学期では、たくさんのモノ、コト、ヒトに出会っていろいろな遊びを楽しんできました。これからもっともっと多くの出会いや経験を繰り返して成長する姿を楽しみにしています。



貼ったり…



「いっぱいシャボン玉出てきた!」



「たくさん積めた!」

「恐竜のお家できたよ」

「あわあわあわ…」



「見えなくなっちゃった」



切ったり…



自分の気持ち 相手の気持ち

好きな遊びが見つかったと、一緒に楽しむ仲間が増えてきます。ですが、一緒に楽しめる時もあれば、一人でいたい時もあります。また自分の気持ちを素直に言葉で伝えることが難しく、トラブルになるときもあります。少しずつ、“自分の気持ちを相手に伝える”相手の気持ちを知る”ことを遊びや生活の中で学んでいる子ども達です。



「かわってー」

「いーやーだー」

「ありがとう」



「手伝ってあげる」

何にもない…？

友達と手をつないで散歩に出かけるのも、ワクワクとドキドキの経験です。6月の散歩ではきりん組さんから「何にもないねん。何にもない公園があるねん」と教えてもらい、行ってきました。着いてみると、遊具とかはなく広い広場の公園でした。「何にもないねえ」と言うものの、広い場所を思い切り走ったり、ちょっとした草むらで生き物を見つけたり、壁にぶら下がったツルを見つけて引っ張ったり、存分に楽しんで帰ってきました。一見、何もなさそうに見えても、子ども達は遊びを見つけ楽しむ力が育まれてきていると感じました。今後も子ども達の力を伸ばしていけたらと思っています。



全力で体を動かして走る

気持ちよさと心地よさ



いつプール遊びするの？

今年はあまり天候に恵まれず、プール開きからしばらくプールに入ることが難しい日が続きました。子ども達から「プールはいつ入るの？」と聞かれ「今、入ったら寒いからぶるぶる震えちゃうよ」とやりとりをしていました。しかし、プールに入るまでの水遊びをたっぷりとできたことで、ちょっと水が苦手な子も少しずつ水に触れながら遊ぶことができ、プール遊びにチャレンジできたのかなと思います。水遊びやプール遊びの経験から水に親しんで遊んだり、冷たさや気持ちよさを感じることができたのではないかと思います。



はじめは水を汲んで
遊ぶところから



だんだん大胆に…
プール遊びへ



さいごに…

いろいろな遊びを見つけて楽しんできた一学期が終わりますが、夏の暑さに負けないよう元気に過ごしてほしいな、という願いから、『なつのげんきカード』を本日持ち帰ります。健康に過ごしてほしいのはもちろんのこと、子ども達は着替えや給食の準備・片付け、排泄など、園の生活のなかで、少しずつ力をつけてきています。ご家庭でも、子ども達が身の回りのことを自分でしようとする姿を受け止めて、少し待ったり、サポートをしつつも「自分でできた！」と喜びを共感していただけたら幸いです。もちろん、無理なく、楽しく、子ども達自身が「やってみよう」と思える所からスタートしてくださいね。